

附属の学び発信「宇宙旅行」by 附属の学び発信 PJ

附属中のことを知りたいという思いで藤華祭に参加して下さっている人, 附属の良さを見直したい人のためにあるのが附属の学び発信 PJ の教室展示です。

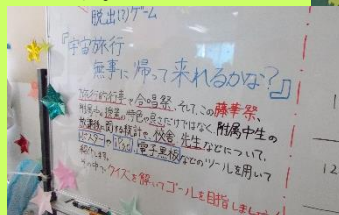


◀ 附属の授業で使われることの多い
討論。テーマは震災から防災を考える。
胆振東部地震や台風 21 号の経験を元に
防災についての考えを深めます。



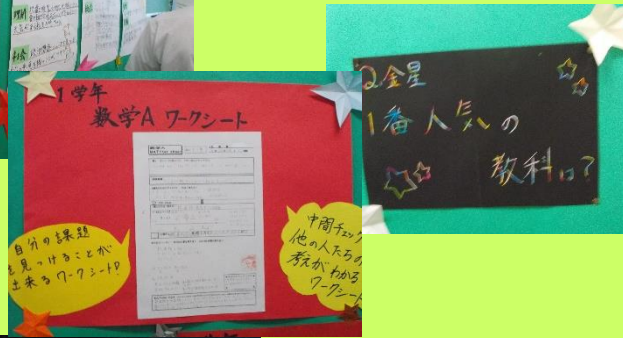
▲ ▼ 討論会には中学生への質問コーナーも！
「何でも聞いてください！」という文字を背に、
少年は質問に答えます。

▶ 教室の入り口にはこんな看板が！
藤華祭のテーマ「惑星」に合わせた
工夫です。教室の中には附属を知れ
るものが沢山あります。





◀授業紹介。附属中生の好きな授業ランキングも！下に貼られているのは附属中でノートとして使うワークシート。



▼行事紹介。左は毎年十月頃に行われる合唱祭について。右はそれより一ヵ月近く前に開催される、この藤華祭の歴史！



◀これは、附属中の先生紹介。iPad を活用して、スペースを取らずに、内容の深いものを発信しています。



◀こちらは、数学の授業の学びを活かした統計グラフ。附属中生の放課後の過ごし方について調査した結果がまとめられています。



▲附属の学び発信の展示を巡る人達。皆、楽しそうです。附属の学び発信 PJ が頑張ったからこそ、楽しめるんですね。



PJ長へインタビュー！

— 感想を

セッティングを工夫して良い感じにできた。

— 嬉しかったことは？

300人くらい来てくれたこと。

— 来年頑張る後輩に一言！

がんばれー!!!

附属の学び発信PJは今年も例年と同じように2年C組の教室とその近くに三階ホールで展示を行っていました。昨年、ホールで行い、好評だった「理科の実験、実演コーナー」に代わり、今年は「討論会」が新しい挑戦となり、討論会のテーマの中に「震災から防災を考える」というものにし、今の自分たちにとって身近な事であり、改めて考えるべき事を組み込むという工夫も見られました。また、今年の藤華祭全体のテーマ「惑星」を想起させるような装飾も美しく、昨年、良かったという星を壁や床に貼り付けるという装飾が見られました。その装飾が床に施されている中で見る教室内の展示も素晴らしく、昨年よりもポスターの数を増やし、中身の充実した授業紹介が見られました。iPadを活用した先生紹介には日頃から授業にiPadを多用する附属中らしさが出ています。

昨年の成果を活かしながらも、昨年残ってしまった課題を軸に新たなことにも取り組んだ今年の附属の学び発信PJ。ただ、伝統を引き継ぐだけでなく、また、ただ、新しくするだけではないという姿勢が今年、沢山の人を呼び込み、魅了したように思います。来年も期待しましょう。